



## 自家消費野菜などの放射性物質測定結果について

**Qちゃん** 相馬では市役所や各地区の公民館などで、食品の放射性物質を測っているよね？

**つぼくら先生** そうだね。市では家庭で採れた野菜や果物を安心して食べてもらえるよう放射性物質の測定を行っているよ。けど、どうしたんだい？

**Qちゃん** 原発事故から7年近く経つけど、市内で採れている野菜や果物などの作物の状況がどうなってるのか気になって。

図1 平成28年度 測定結果(市内でとれたもの)

| 品目         | 測定件数 | 基準値を超えたもの | 基準値を超えたもの内訳 |
|------------|------|-----------|-------------|
| その他        | 75   | 1         | ハチミツ        |
| 果実         | 159  |           |             |
| 魚          | 25   |           |             |
| 古米         | 1    |           |             |
| 山菜<br>きのこ類 | 80   | 1         | わらび         |
| 野菜         | 251  |           |             |
| 総計         | 591  | 2         |             |

※その他の品目は、ゆでたタケノコや梅干しなどの加工食品が主なものでした。

※出荷制限を受けているものは含まれていません。

**つぼくら先生** 図1は平成28年度に、市内で採れた野菜や果物などの放射性物質を測定した結果をまとめたものだよ。見て分かるとおおり、測定の結果、基準値（セシウム134およびセシウム137の合計が100ベクレル/kg）を超えた品目はほとんどないね。野菜や果物、魚類はすべて基準値以下だったよ。ただし、相馬市で出荷制限を受けている食品（市場に出荷しないように国から指示を受けている食品）の「きのこ・山菜類」では、たまたま基準値を超えることはあるね。

相馬市で出荷制限を受けている食品については、広報そうまの1日号で毎月お知らせしているから、下の記事の自家消費野菜などの放射性物質測定結果を見てみると良いよ。

もし、出荷制限がかかっている食品をもらったりして、食べたいときは、放射性物質を測ってどのくらいの値なのかを把握することをお勧めするよ。

**Qちゃん** じゃあ、キノコや山菜類を除く、家の畑で採れるようなほとんどの野菜や果物は放射線の影響を気にしないで食べられるってことだね。

**つぼくら先生** そのとおりだね。

### 今回Qちゃんが分かったこと

相馬市ではキノコや山菜類を除く、家の畑で採れるようなほとんどの野菜や果物は放射線の影響を気にしないで食べられること。

●問い合わせ先 放射能対策室 ☎ 37-2270

### 自家消費野菜などの放射性物質測定結果

●1月分 ▼測定件数 2件  
(内訳・山菜・きのこ類 1件、その他 1件)

▼基準値を超えた食品 0件  
●相馬市で出荷制限などを受けている食品(2月2日現在)

▼くさそてつ(こごみ) ▼たけのこ▼ふきのとう(野生)

▼ぜんまい▼たらの芽(野生)

▼原木しいたけ(露地) ▼原木なめこ(露地) ▼野生きのこ▼こしあぶら▼うど(野生)

▼牛(県の定める出荷・検査方針に基づくものを除く)

※最新の情報は、福島復興ステーションホームページ内の「農林水産物の緊急時環境放射線モニタリング結果【詳細】」で確認ください。

https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/non-kekka.html

http://www.city.soma.fukushima.jp/housyasen/index.html

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37 2 2 7 0)

7 広報そうま H30. 3. 1